

こうなん市議会だより

No.69 | 2023年(令和5年)11月1日発行



9月定例会

- ◎議案質疑 ……………P2
- ◎審議した議案 ……………P6
- ◎一般質問 ……………P7
- ◎各委員会の開催状況 ……P21
- ◎視察報告 ……………P21

2023年(令和5年) 香南市議会9月定例会



議案質疑

9月定例会は、9月5日から9月26日まで開催された。

専決処分報告1件、令和4年度香南市一般会計決算認定、香南市印鑑条例の一部を改正する条例、令和5年度香南市一般会計補正予算(第4号)など30議案が審議された。

議案のうち、令和4年度香南市一般会計決算認定をはじめ各会計決算認定8議案については、決算審査特別委員会に付託して継続審査となり、その他の議案は、いずれも全員賛成または賛成多数により可決された。主な質疑の内容については、以下のとおり。

議案第69号

香南市サイクリングターミナルの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問 料金引き上げの効果は

サイクリングターミナルの宿泊料金が引き上げられることに

なっている。今回の引き上げで、経営は改善されるのか。

答 約167万円増の見込み

萩野 商工観光課長

過去の宿泊者数等を基に年間3200人を見込んでいる。改定前の宿泊料金で計算すると189万5000円となるところ、改定後の宿泊料金では1356万3000円となり、166万8000円の収入増を見込んでいる。

これにより、指定管理料で賄えない経費を補つことができる。と見込んでいる。

問 引き上げ幅は適切か

宿泊料金の引き上げ幅は一般

利用者よりも中学生、小学生、幼児で大きくなっているが、理由は。

答 他の施設等を参考

萩野 商工観光課長

中学生区分の宿泊料金は、他の宿泊施設では、一般と同じ料金としている施設もあり、現行

の一般の料金の80%から10%増の90%とした。小学生、幼児についても他の宿泊施設の状況を参考にするなどして引き上げ幅を決めている。

議案第76号

令和5年度香南市一般会計補正予算(第4号)

問 増額の根拠は

幼稚園費の長期休暇配食サー

ビスの増額は、食材料や燃料費の高騰によるものだと思うが、委託業者が提示した金額をそのまま計上しているのか。

答 利用者単価が増加

猪原 ことも課長

当初の計画では1日150食の予定であったが、今年の夏休みの利用者は1日平均174食であった。冬休みと春休みの食数を見込んでの増額に加え、食材や容器、燃料等の価格高騰により、1食当たりの単価が、昨年度より50円高くなったこともあり、不足額についての補正を行う。

問 雨漏りの原因は

野市東保育所の雨漏り改修費用が計上されているが、雨漏りに至った原因は。

答 経年劣化等が原因

猪原 ことも課長

たびたび雨漏りが発生し、保育業務に支障をきたしていたことから、考えられる原因を一つ一つ除くことで対応してきた。

雨水が浸透していると考えられる箇所へコーティング剤により対応を行つたとしてきたが、原因が特定できず、改善できなかった。そこで、7月に太陽光パネルを撤去し、防水処理を行ったが、雨漏りが解消されなかった。そのため、屋根補修工事の設計業務を発注し対応していくこととした。設計工事完了までに期間を要することもあり、緊急で8月中旬から塗膜防水塗装工事を行った。現在、雨漏りは発生していないことから、太陽光発電の装置のみが原因ではなく、屋根全体の劣化も原因であったと考えられる。

教育民生常任委員会審査

6議案が付託され、審査した結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。主な質疑内容は以下のとおり。

議案第70号

香南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問

香南市立認定こども園管理運営規則（以下、「規則」と表記する。）第10条には、教育時間及び保育時間について規定されているが、どのような基準で定めているか。

猪原 ことも課長

答 平成27年4月開始の子ども・子育て支援新制度により、家庭で保育ができる状況が否かで、認定区分が1号認定から3号認定に分かれている。

問

規則第15条には、出席停止の規定があり、第16条には、退園を命ずることがあると規定されている。障害を理由

にそれらの措置を行うことはあるか。

猪原 ことも課長

答 出席停止は、感染症等の場合に行っている。退園については、規則に定めていること以外に発令したことはない。

く、障害を理由として行うことはない。

議案第71号

香南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例



佐古小学校第1児童クラブ

問 土曜日を毎週開設することはできないか。

猪原 ことも課長

答 今年度、子ども・子育て支援事業計画におけるアンケート調査を実施する。その中で児童クラブについても記入項目を設けることとしているため、保護者の意見を参考に考えていきたい。毎週土曜日に開設することは、支援員の確保が必要となるため、保護者の意見を聞きながら検討する。

議案第79号

令和5年度香南市介護保険特別会計補正予算（第1号）

問

国庫支出金精算返納金が7567万4000円と大きい金額が計上されているが、本市の介護保険給付費の伸び率が国の想定より低かったのか。

都築 高壽者介護課長

答 6月に国へ実績報告を行い、前年度実績に基づく精算返金額を計上している。本市の実績が国の想定より低かったことになる。

総務常任委員会審査

6議案が付託され、審査した結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。主な質疑内容は以下のとおり。

議案第64号

香南市手数料条例の一部を改正する条例

問

本条例別表において、住民票の写し及び印鑑証明書書の交付をキオスク端末（コンビニなどに設置されている自立式の多機能端末）で請求した場合、手数料が本来300円のところを200円としている。

しかし、マイナンバーカードまたはそれと同等の機能を搭載するアプリをキオスク端末で適切に利用できない人は、窓口での申請となる。この場合、マイナンバーカードの窓口提示により、手数料を減免している自治体があるが、本市では検討する予定はないか。

恒光 市民保険課長

答 以前にも質問があり、検討していきたい旨答弁し

たが、現在のところ考えていない。キオスク端末の利用を試みてもらえるようコンビニ交付のPRを進めていきたい。

DIXが進む中、デジタルバイド(情報通信技術を利用してできる者)と利用できない者との間に生じる格差のこと)への対策は重要である。情報政策課が創設されたこともあり、いろいろと検討したい。

議案第66号

香南市職員定数条例の一部を改正する条例

問 本改正により、消防職員で採用後1年以内の職員を定数に含めないとする。定数を増やすのではなく、そのようにした理由は。

北村 総務課長

答 条例上、市長部局、公営企業など、それぞれ任命権者ごとに定数の上限を設けて、全体として42人としている。この人数については、合併の際に定めており、変更は考えていない。

消防職員については、1年前

倒して退職予定者の把握に努め、1年前倒して採用試験を実施し、1年早く消防学校に派遣して、退職するタイミングでは職員数に不足なく、現場の配置に支障をきたさない体制を構築するために、今回の改正を行うものである。



消防職員の訓練写真

問 現在、3人が消防学校に入学しているため、3交代勤務の人員確保に苦慮しているとのことであり、今後、育児休暇の取得も見込まれるのであれば、定数はあくまでも上限であり、定数を増やしてはどうか。

また、自衛隊では予備的な自衛官制度がある。予備的な消防職員を採用できないか。

恒光 消防長

答 消防吏員として勤めるに当たっては、消防学校に入学しなくてはならないため、予備自衛官のような運用は難しいと思われる。

人員増、全体の定数増については、今後も総務課と協議しながら進めていけたらと考えている。

議案第68号

長期継続契約を締結することのできる契約に関する条例の一部を改正する条例

問 長期継続契約の相手方が、仮に良質な業者でなかった場合、長期間にわたって質の低いサービスが提供されるおそれや、業者の提示金額になりやすいのではないかとと思われる。

結果として、経費の縮減、効率化が進まなくなる懸念があり、そのような場合の契約解除条項は設けているか。

岩田 契約管財課長

答 全ての長期継続契約書に、必ずしもこの契約が

続くものではないという特記事項を記している。

内容としては、翌年度以降、発注者の歳出予算における当該契約の契約金額について、減額または削除された場合は、契約を解除するものがある。また、契約の履行性不適合についても解除する文面が入っているの

問 一部の自治体では、契約金額・期間に上限を設定したり、議会への報告を規定したりしているが、本市では一定の基準は設けるのか。

岩田 契約管財課長

答 地方自治法に定めはなく、基準は設けていない。本条例により、安易に長期継続契約を締結できると考えるのではなく、長期継続契約とすることが適切であるか精査しなければならぬ。

問 現状の長期継続契約について、議会に対して、報告する予定はあるか。

岩田 契約管財課長

答 現在のところ、議会に対し、報告することは考えていない。

産業建設常任委員会審査

7議案が付託され、審査した結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。主な質疑内容は以下のとおり。

議案第65号

町田頭首工被災原因調査・対策工法検討委員会設置条例

問 香美・南国・香南の3市合同で、本市は事務局として入っている。委員の中には入っていないが、その理由は。

小松 農林水産課長

答 当初は農林水産課も入れようとしていたが、実務地方自治法Q&Aによると、構成員に事務局を入れるのは適切ではないとのことから、あえて外している。



サイクリングターミナル

議案第69号
香南市サイクリングターミナルの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問

今回の宿泊料金改定で、小学生・中学生の改定幅が大きい。その理由は、

答

萩野 商工観光課長
値上げ幅は小中学生が10%程度。理由として、中

学生については、他県の施設では、一般と同じ料金としている施設があること。小学生については、他の施設における一般との料金比較で、60%から85%の間が多いことから、本市は現行の70%から10%増の80%とした。



議案第80号

令和5年度香南市水道事業会計補正予算(第2号)

問

360万円の職員給与の増額について、金額の内訳は、

答

岡崎 上下水道課長
7月採用の新規採用職員が上下水道総務係に配属

されて1人増になり、その給与分の増額となっている。

反対討論

樽本富佐子

議案第69号

香南市サイクリングターミナルの設置及び管理に関する条例の改正

本条例案は、宿泊料金を一般は3960円から4400円に、中学生は3160円から3960円に、小学生は2770円から3520円に、幼児は2370円から2860円に、それぞれ改正するというものである。経営難の要因が、物価高騰だけでなくコロナ禍等による利用者減もあるのであれば、宿泊料金の値上げはさらなる利用者減を招き、悪循環になるのではないかと考える。

この施設の前身である海浜学校は、1953年に「学校教育並びに社会教育の補助機関」として発足したものである。手結・住吉の景勝地を開発して、夜須町の発展を図り、高知県の繁栄に寄与する目的で、城山高校の旧校舎を移築して造られた

ものであると、夜須町史には記されている。以来、1972年に老朽化により閉鎖されるまで約20年間、特に県内の海のない地域の人には親しまれ、小中学校や高校の宿泊学習、会社の研修等にも利用され、7月と8月の2か月間だけで、多い年は3千人程の利用者があったと記録されている。

海浜学校が閉鎖された2年後、1974年には土佐電鉄安芸線が営業廃止となり、その跡地が夜須町より東に向かって自転車道として整備され、海浜学校の閉鎖から13年の時を経て、1985年にはサイクリングターミナルが完成。現在では、香南市の自転車推進計画の一環として設置され、二人乗り自転車や子ども用自転車の貸し出しも行い、宿泊施設や研修室、テニスコートなども完備した長期滞在も可能な施設となっている。今後も、低料金で青少年が利用しやすい公共の施設として維持発展していくことを願う。

以上のことから、大人よりも中学生以下の料金の値上げ幅が大きい本議案には反対するものである。

審議した議案

9月定例会の審議結果

- 専決処分報告（1件）
 - ・工事請負金額の変更・夜須認定（こども園新築工事（建築主体））
- 令和4年度香南市一般会計決算認定
- 令和4年度香南市国民健康保険特別会計決算認定
- 令和4年度香南市後期高齢者医療保険特別会計決算認定
- 令和4年度香南市介護保険特別会計決算認定
- 令和4年度香南香美地区障害者自立支援審査会特別会計決算認定
- 令和4年度香南市水道事業会計決算認定
- 令和4年度香南市公共下水道事業会計決算認定
- 令和4年度香南市農業集落排水事業会計決算認定
- 令和4年度香南市農産物振興委員会に付託（継続審査）
- 香南市印鑑条例の一部を改正する条例
- 香南市手数料条例の一部を改正する条例
- 町田頭首工被災原因調査・対策工法検討委員会設置条例
- 香南市職員定数条例の一部を改正する条例
- 香南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の一部を改正する条例
- 香南市サイクリングターミナルの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 香南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 香南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 香南市立認定こども園設置条例
- 香南市火災予防条例の一部を改正する条例
- 高知県広域食肉センター事務組合の解散
- 高知県広域食肉センター事務組合の解散に伴う事務承継
- 令和5年度香南市一般会計補正予算（第4号）
- 令和5年度香南市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和5年度香南市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和5年度香南市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和5年度香南市水道事業会計補正予算（第2号）
- 令和5年度香南市公共下水道事業会計補正予算（第1号）
- 令和5年度香南市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）
- 夜須防災コミュニティセンター用地造成工事請負契約の締結
- 令和5年度LGWAN系端末導入業務契約の締結

第108回 9月定例会 審議結果（全員賛成以外のもの）

| 議案 | 結果 | 林 | 川久保 | 山本 | 岡本 | 小泉 | 片山 | 宮崎 | 土居 | 樽本 | 馴田 | 宮城 | 眞辺 | 北岡 | 上田 | 西内 | 百田 | 山中 | 中屋 | 北本 |
|---|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 議案第69号 香南市サイクリングターミナルの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | 棄権 | 棄権 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 |
| 議案第76号 令和5年度香南市一般会計補正予算（第4号）について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 棄権 | ○ | 棄権 | 棄権 | ○ | 棄権 | ○ | 議長 |
| 議案第83号 夜須防災コミュニティセンター用地造成工事請負契約の締結について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 棄権 | 議長 |
| 議案第84号 令和5年度LGWAN系端末導入業務契約の締結について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 棄権 | 議長 |

※ 「○」は賛成。「×」は反対。「議長」は採決に加わらない。

市政全般についての一般質問

9月定例会においての議員一般質問の質問事項は、以下のとおりです。

(※次ページ以降の一般質問は議員本人による要約内容になっています。)

| 質問議員 | 質問事項 | 質問議員 | 質問事項 |
|---------------------|--|----------------------|--|
| ① 中屋 和彦 (8ページ) | 1. 交通行政 2. 道路行政 3. 都市計画マスタープラン 4. 専決処分 5. 自然災害 | ⑧ 小泉 潤 (15ページ) | 1. 子育て政策の拡充 |
| ② 土居 りえ (9ページ) | 1. 子育て施策 2. 子ども読書活動 | ⑨ 川久保 可不可 (16ページ) | 1. 交通行政 2. 公共施設等の設置適正化と今後の設備見直し |
| ③ 西内 治水 (10ページ) | 1. 防災対策 2. 野市町中心部の道路(県・市)の渋滞対策及び水路の安全対策 3. 夜須川の豪雨時の水害対策 4. 進捗確認 | ⑩ 宮崎 晃行 (17ページ) | 1. スポーツ施策 2. 空き家対策 3. 農業施策等 4. 防災施策 5. 介護施策 |
| ④ 樽本 富佐子 (11ページ) | 1. ウォーキングコースの整備 2. 若者の居場所づくり | ⑪ 上田 瀧雄 (18ページ) | 1. 夜須認定こども園 2. 鉛製給水管 3. トイレ改修工事 4. パソコンの入札 |
| ⑤ 馴田 文雄 (12ページ) | 1. 公共施設等マネジメント推進業務に関して 2. 今後の香南市の雨水排水対策 3. 災害時の避難所における栄養管理 | ⑫ 北岡 栄二 (19ページ) | 1. 厚生労働省の鉛管対策通知の遵守 2. 公共施設の鉛管布設実態と対策 3. 学習活動におけるICT活用の推進 |
| ⑥ 宮城 正樹 (13ページ) | 1. 火災予防条例 2. ごめん・なはり線振興 3. 観光施策 4. 教育施設の管理 | ⑬ 片山 透 (20ページ) | 1. 香南市デジタル化推進計画 |
| ⑦ 百田 年真 (14ページ) | 1. 香南市子どもよさこい連合会 2. 空き家・空き店舗 3. 香南市デジタル化推進計画 | | |

交通行政



中屋 和彦議員

問

徳王子仁屋地区の三叉路の安全確保が必要では。

村山 建設課長

答

「通学路の交通安全確保における合同点検」で、見通しが悪く出会い頭の接触の可能性があり、危険であると指摘があった。



徳王子仁屋地区の三叉路

問

今後、市としての対応は。

村山 建設課長

答

少しでも改善に向けて関係機関と安全対策について協議し、地域住民の意見も参考に進めていきたい。

道路行政

問

令和4年度の市道補修・改修の依頼件数は。

村山 建設課長

答

令和4年度の比較的規模の小さい市道補修の依頼件数は375件、舗装打ち替え等改修の依頼件数8件である。令和5年度の舗装打ち替え等は18件を見込んでいる。

問

市道に覆いかぶさる雑草木の処理について、民法改正により変更はあったか。

村山 建設課長

答

職員が現地を確認し、土地の所有者を調査し、所有者に文書や電話で市道に影響のない範囲で剪定・伐採を依頼している。連絡先不明の場合は、現地に対応依頼の看板を設

置し、連絡がない場合は市で対応している。

問

今後、市の対応は。

村山 建設課長

答

樹木等の所有者に手紙・対応を依頼している。不明な点などあれば、建設課総務係に連絡し、確認・相談してほしい。

問

竹林の処理のために、高所作業車またはそれに代わる車両の購入はできないか。

村山 建設課長

答

高所作業車での作業量を調査し、今後市道を管理していく上で必要と判断すれば購入を検討する。

都市計画 マスタープラン

問

香我美町西川、東川地区の自然環境山林ゾーンとは。

浜田 住宅政策課長

答

このゾーンでは「市域北部の山林、里山」を位置づけており、本市の重要な地域資源である自然環境の保全・活

用、集落地の居住環境の改善を図ることとしている。

問

どのような取り組みをしたのか。

浜田 住宅政策課長

答

地域の活性化を図るため、空き家等を活用した移住促進や改修による居住環境の改善に取り組んでいる。

農林業分野では、中山間地域等直接支払制度の活用、営農活動の継続や集落地の機能維持、間伐等の森林整備を促進している。

自然災害

問

近年、線状降水帯ほか、以前より雨量は増え、避難指示や消防団の出動も増えている。予想を超える雨量はいまや想定内の雨量と考える。森林の環境保全、河川浚渫等の施策が必要である。本市の考えは。

岡林 防災対策課長

答

近年、集中豪雨や線状降水帯の発生頻度が増加している。豪雨災害時には主に防災対策課、建設課、農林水産課

が対応しているが、南部地域の住宅地への水害は、森林の間伐ができていないことも理由の一つである。

専決処分

問

地方自治法の規定に基づいて、議会の議決決定の前に処理できる執行権であるが、専決処分ありきでの発注、安易な契約変更が多い。特に建築主体工事などにおいて、当初設計の甘さがあるのではないかと。今後、公共事業を進める上での市の見解を聞く。

別府 副市長

答

建築主体工事等の設計業務においては、当初設計を万全にすることに努め、変更ありきの当初設計はしていない。

しかしながら、当初段階で変更を防げるものも少なからずあり、課題と考えている。

例えば、設計書に抜かりはないのかなど、担当課のみならず、設計業務の受注者も含め、双方で責任を持って設計書の検査を行うことも必要と考えている。チェック体制等を強化する方向でしっかりと検討していく。

子育て施策



土居 りえ議員

問 土曜日の放課後児童クラブ、月1回開設の根拠は。

答 猪原 こども課長

国の基準である年間250日開設を確保するため、日曜、祝日、年末年始等を除く平日（約240日）と毎月第1土曜日を開設日としている。

問 放課後児童クラブの土曜日開設を求める声がある。毎週開設する考えは。

答 猪原 こども課長

保護者から開設を望む声があるが、一定あることは承知している。工夫し開設できないか思案しているが、開設するためには、今以上の支援員の確保が必要となり、現状においては、すべてのクラブで毎週土曜日に開設するのは難しい。

答 猪原 こども課長
支援員の処遇改善を一定図ることができたこともあり、支援員や保護者から民営化を望む声は出ていない。まずは、保護者が児童を安心して預けることができるよう支援員の資質向上を図っていく。

令和3年3月定例会で、土曜午後預かる保育所を増やせないかの質問をした。その後、どのように調査し、検討したのか。また今後の方向性は。

答 猪原 こども課長

各保育所で毎年実施している保護者アンケートや入所面談時等で要望を聞いている。所長園長会において協議を受け入れが行えていることや保育士不足もあり、すべての保育所での実施は難しい。本年度実施予定の子ども・子育て支援事業計画でのアンケート調査も活用し、ニーズを把握していきたい。



おれんじ保育所

子ども読書活動

問 学校図書館は、子どもたちが最も本に触れ合える場所である。学校図書館の役割は。

答 小松 学校教育課長

学校図書館は、児童生徒の興味・関心等に応じて、自発的・主体的に読書や学習を行う場であるとともに、読書等を介して創造的な活動を行う場でもある。安らぎのある環境や知的好奇心を醸成する開かれた学びの重要な拠点として、大変大切な役割を持った施設だと認識している。

問 文科省が策定している「第6次学校図書館図書整備5か年計画」の本市の取り組みは。

答 小松 学校教育課長

①全ての学校図書館にある蔵書冊数は、国の定める学校図書館図書標準を上回っており、充足している。計画的

な図書を更新においても、毎年新刊図書等の購入のための予算措置を行っている。今後も、古くなった図書の廃棄や新刊図書等の購入など、学校図書の計画的な整備を行っていきたい。

②本市小中学校における新聞配備の状況は、国の目標である小学校2紙、中学校3紙に対して、本市1校あたりの平均紙数は、小学校1・7紙、中学校1・8紙である。今後、国の目標を達成できるよう取り組みを進めていきたい。

③学校司書の配置については、小中学校等のおおむね1・3校に1人配置が国の目標である。本市では、学校図書館支援員6人を、複数校を兼務するかたちで、すべての小・中学校に配置している。

よって、本市の学校司書の配置は、1・8校に1人配置となり、国の目標に近い数値となっている。



学校図書館

防災対策



西内 治水議員

問 旧岸本小学校に整備中の避難タワーはコミュニティセンターに隣接している。そして、低地でもあるのに、なぜ建設するのか。

答 岡林 防災対策課長
平成30年度の岸本防災コミュニティセンター耐震性調査により、建物が津波に耐えられないことが判明したため、コミュニティセンターとほぼ同じ位置であり、住民が避難にとまどつことのない旧岸本小学校に決定したものの。

問
浸水予想人口は吉川町1564人、赤岡町1532人、岸本2259人、夜須町1916人。コミュニティセンターに収容できない避難者の対応は。

答 岡林 防災対策課長
各地域にコミュニティセンターなどの中長期避難場所を整備しているが、全ての避難者は各施設へ収容できない。親類や友人宅、市と協定しているホテル、近隣市町村への広域避難などさまざまな場所を避難所として活用する。

問
吉川から岸本海岸の強靱化について、改修期成同盟会から国へ申請しているが、岸本から夜須の約300mをなぜ外すのか。

答 村山 建設課長
岸本海岸より東についての管理は国土交通省港湾局所管となっている。要望している岸本海岸までは、同省の水管理・国土保全局所管である。直轄施行区域としての指定を受けることが第一の関門である。

夜須川の豪雨時対策
問 県は河川土砂の浚渫を3年間放置している。下流からの大規模浚渫を県に要望できないか。

答 村山 建設課長
本年度、県中央東土木事務所へ地域から夜須川の土砂浚渫要望があり、同土木事務所は、補正予算及び令和6年度当初予算で調整予定である。

問
遊水池に個人が砂袋を設置している。堤防の補強はできないか。

答 村山 建設課長
県中央東土木事務所に地域より両堤防に土のうの設置要望があり、設置に向けて調整中。嵩上げにより下流地域への影響もあることから、盛り土による嵩上げは考えていない。



ヤ・シ海岸のスロープ

問
辰ノ口から夜須川右岸まで約400mの堤防が撤去された。海岸はスロープ状であることから津波の遡上（さき上）が容易になっている。ヤ・シ開発で撤去した堤防の復元はできないか。

答 村山 建設課長
ヤ・シパークは、海浜公園の整備にあたって、堤防の代わりに離岸堤、砂浜、緩傾斜護岸等を面的な広がりを持つて適切に配置し、波浪や高潮対策を図っていることから撤去した堤防の復元の考えはない。

野市町中心部の県市道の渋滞対策及び水路の安全対策

問
自動車学校前の国道との交差点や東野橋の交差点等は、右折レーンのない主要交差点は改良を検討しているか。

答 村山 建設課長
現在、改良計画はない。以前、国道55号と市道横井線は、可能な範囲で改良しているが右折レーンを設置するま

でに至らなかった。
また、東野橋交差点については、市道東西線新設時に検討したが右折レーン設置に至らなかった。

問
高規格道路のインターチェンジ500m以内で市道横井線の周辺整備事業は申請したか。

答 村山 建設課長
地元から要望がないことから、県には要望していない。

6月議会の進捗確認

問
秋にオーバーレイするとの回答があったサイクリング道舗装はいつ行うのか。

答 岡崎 上下水道課長
手結から住吉までの自転車道における下水道工事後の舗装復旧工事については、入札が終わり契約手続き中である。全面復旧工事としており、工期は令和6年2月29日までだが、早期完成に向け取り組む。

ウォーキングコースの整備



樽本 富佐子議員

問 野市町にあるウォーキングトレイルは、いわゆる舗装や木道などを取り入れたコースである。どのような経緯で造られたのか。

現在も多くの市民が利用しているが、路面に凹凸ができたり、草が生い茂って歩きにくくなったりしているところもある。安全に利用できるように、どのように維持・管理をしているのか。

答 村山 建設課長

旧野市町時代に、歩くニーズに応え、歩くことを通じて健康、魅力のある地域づくりを目指し、豊かな景観や自然、文化的施設を連絡する質の高い歩行空間を形成するなどの事業として行った。

市民からの情報提供を受け、安全に利用できるよう今後も維持・管理していきたい。



ウォーキングトレイル看板

問 ウォーキングマップの作成やイベントなど、市民の健康増進のためにさまざまな施策がとられている。今後の重点施策は。

答 伊藤 健康対策課長

ウォーキングマップを活用し、健康推進員と連携してイベントを開催し、運動習慣の促進に努める。また、年一回市全体のウォーキング大会を開催するほか、ウォーキングコースをケーブルテレビで放映し、啓発していく。

若者の居場所づくり



ウォーキングキャラクターけんぎゃくくん

問 現在の中・高生は、友達とのかかわりが大切な時期にコロナ禍に遭遇し、学校や地域での活動に制約を受けることが多かったと思われる。中学校卒業後は「どこに相談したらいいかわからない」との声も聞く。福祉事務所が窓口となっている「香南市ひきこもりプロジェクトチーム」では、どのような支援を行っているか。

答 山崎 生涯学習課長

令和3年度から青少年育成係が窓口となり、公認心理師による「子育て・教育無料相談」を月2回実施している。また、「中学校を卒業しても見守っています」のチラシを中学3年生に配布し、学校から継続した相談ができる体制を築いている。



トレイルの道

答 坂本 福祉事務所長
実態調査として、各課が把握しているひきこもり状態にある人の状況を整理、分析し、「居場所づくり」を含めた支援施策を検討する。県の専門機関や地域の支援機関を交えて、個別の支援内容を検討する「プラットフォーム」の設置に向けて取り組んでいる。

公共施設等 マネジメント



馴田 文雄議員

問 「公共施設等マネジメント推進業務」は、今後どのように進めるのか。

答 岩田 契約管財課長
当業務は、本年度から2か年度にわたり取り組む。今後のスケジュールは、公共施設等カルテを基に施設を管理している課へのヒアリング等を行い、2月上旬に方針案としてまとめた後、パブリックコメントを実施して、令和5年度中に方針を決定する。

6年度は、各施設を管理している課が方針を持ち、支所と連携して、市民関係団体等の施設利用者と今後の方針や配置図、使用料等について協議を行う。3月末までには公共施設等適正配置計画を策定する予定となっている。

問 「検討会」及び「作業部会」の人員構成は。

答 岩田 契約管財課長
検討会は、市長、副市長、教育長、企画財政課長、防災対策課長、生涯学習課長、住宅政策課長、高齢者介護課長、そして契約管財課長で構成している。

作業部会は、副市長、教育次長のほか、各公共施設等の管理をする14課の課長補佐等で構成している。

問 市民の意見はどのように反映されるのか。

答 岩田 契約管財課長
まず、方針案については、市民の参画機会を設ける形でパブリックコメントを行う。

次に、令和6年度の適正配置計画の策定にあたっては、市民と各施設の今後の方針や計画について協議をしながら進めていく予定である。

問 公共施設をを考えていく上では、方針案策定の段階から多様な意見が求められると考える。「検討会」のメンバー構成等について再検討すべきでは

ないか。

答 岩田 契約管財課長
公共施設等マネジメントは、地方公共団体が保有している全公共施設について、自治体経営の観点から、総合的かつ統括的に企画・管理及び利活用するものと考えている。現時点で検討会や作業部会のメンバーを見直すことは考えていない。

雨水排水対策

問 近年、降雨の状況が極端になる一方で、野市地区では宅地化が進んでいる。市は今後の開発について、どのような見通しを持っているか。

答 浜田 住宅政策課長
野市地区は、生活の利便性の高さなどから、分譲住宅や長屋住宅などの需要がある。

農家の高齢化や農業後継者不足などの背景を踏まえ、農地の転用を伴う宅地分譲や長屋住宅、商業施設等の建築のための開発行為は、今後も続くことが予想される。

問 排水についてのシミュレーションをしているか。

答 浜田 住宅政策課長
開発行為による計画雨水の増加分を水路の計画排水能力に重ねて計算し確認することにより、開発行為による計画雨水と排水能力の比較をしている。そのようにして開発後の雨水排水の予測・分析を一定行っている。



避難所の 栄養管理

問 備蓄されている食料品の種類は。

答 岡林 防災対策課長
一般市民用としてアルファ化米を9種類、おかゆを2種類、ビスケットを3種類、ゼリーを2種類など備蓄している。

問 栄養バランス等を考えれば、県内でも製造されている防災缶詰のようなものの備蓄も検討すべきではないか。

答 岡林 防災対策課長
本市の備蓄品は栄養バランス、アレルギー、保存期限、価格面などを考慮した食料品を優先的に備蓄している。

缶詰は、除外しているアレルギー物質の種類が大変少なく、保存期限も短いため現状での備蓄は考えていない。

問 避難所では、食事の観点からも要配慮者をつかり把握し、対応できるような体制が必要ではないかという声もある。本市でも検討課題ではないか。

答 岡林 防災対策課長
現在、「高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドライン」により避難所生活での食事のポイント、食中毒の注意、衛生管理などが示されており、それらに基づき、健康対策課が策定している「香南市南海地震時公衆衛生活動マニュアル」を本年度中に改訂する。

火災予防条例



宮城 正樹議員

問 主として急速充電設備に
関しての改正であるが、
本市内に何基あるか把握してい
るか。

答 令和5年9月現在で、道
の駅やす、日産サテイオ
高知野市店、ファミリーマート
野市町店、フジグラン野市、香
南市役所にそれぞれ1基、合計
5基設置されている。



問 今後どのように取り扱
うのか、方針は検討してい
るか。

恒光 消防長

答 今後は高出力急速充電設
備の増加が予測されるの
で、新規設置の場合は火災予防
条例に沿って適正な設置指導に
努める。なお、現在設置されて
いる同設備に起因する火災事故
は発生していない。

ごめん・なはり線 振興

問 9月6日付高知新聞で、
JR線の存廃を巡る議論
に関する記事があった。

土讃線に乗り入れているごめ
ん・なはり線にも関わりがある
が、沿線自治体である本市とし
てなお一層の振興策は検討でき
ないか。



弘田 地域支援課長

答 ごめん・なはり線に対し
ては、財政支援をはじめ
活性化協議会の利用促進事業を
一緒に取り組んでいる。

さらに、10月1日の市営バス
再編において、市営バスの運行
ダイヤを調整したことにより、
利用者の増加も見込んでいる。
今後も沿線市町村や関係機関
と連携を図りながら、存続に向
けて取り組む。

観光施策

問 高知県観光博覧会の本市
への波及効果は。

萩野 商工観光課長

答 市内観光10施設の令和5
年4月から7月の観光入
込客数は約35万2千人。前年同
期比約97・4%で、ほぼ横ばい
となっている。昨年同時期には
経済対策事業を行っており、博
覧会による経済波及効果は一定
あるものと考えている。

問 台湾との臨時チャーター
便の期間が延長となった
が、定期運航化を見据えた観光

客の誘致を検討できないか。

萩野 商工観光課長

答 来年度のツアープラン作
成に向けて、台湾エー
ジェントが視察、商品造成を
行っており、本市の観光施設を
ツアーに組み込むよう、物部川
DMO協議会に商談を進めても
らっている。

問 高知新港へのクルーズ船
の寄港回数も増加してお
り、これに伴う本市への観光客
誘致について、検討している
か。

また、課題はあるか。

萩野 商工観光課長

答 物部川DMO協議会や観
光協会と連携し、クルー
ズ船の商談会への参加や営業活
動により、本市へのツアー催行
を図っていく。

課題としては、高知新港から
本市へ公共交通での直通便がな
く、個人観光客の誘致が難しい
ことや、通訳スタッフの育成
等、受け入れ態勢の整備が不十
分であることが挙げられる。

教育施設の管理

問 野市東保育所の雨漏りに
伴う修繕が必要とのこと
であるが、太陽光パネルが設置
されていた、または現状設置さ
れている教育施設について、今
一度確認の必要があるのではな
いか。

また、工事監理に関して専門
知識を有する者を配置してはど
うか。

門脇 教育次長

答 野市東保育所は、太陽光
パネルを撤去しなければ
雨漏りの原因調査や修繕ができ
なかったことからパネルを撤去
した。

他の施設において、現在のと
ころ、太陽光パネルが直接の原
因での雨漏りの報告はないが、
今後も専門業者と相談しながら
対応を行っていく。

工事監理については、各課に
工事などの業務経験や知識のあ
る職員を配置することで対応し
ている。

ぐぐもよせい
連合会



百田 年真議員

問 参加者は6年生19人、5年生24人、4年生15人の計58人だった。各小学校の割合は。

また、過去に最も多かった参加人数は。

山崎 生涯学習課長

答 各小学校の割合は、香我美小学校9人(16%)、赤岡小学校3人(5%)、吉川小学校3人(5%)、佐古小学校3人(5%)、野市東小学校12人(21%)、野市小学校28人(48%)、夜須小学校は参加者なし。最も多かった年は約150人の参加があった。

問 各小学校への周知の方法は。また、練習場所について改善すべきことは。

山崎 生涯学習課長
市内各小学校の4年生から6年生全員に学校を通して募集要項を配布している。申し込んだ児童が友だちに呼びかけたり、ポスターの掲示をして、追加募集も行った。

今年度から用紙での申込みに加えて、保護者のスマートフォンからQRコードでの申込みを可能とした。

今年度は、塾や習い事と日程が重なる児童や、練習場所が遠く参加しづらい児童への対策として、練習動画の配信を行った。今後も参加者の動向を踏まえて改善していく。

空き家・空き店舗

問 本市にある老朽住宅、危険廃屋に対して、どのような事業を行っているか。

浜田 住宅政策課長

答 老朽住宅除却事業は、倒壊や火災により、周囲の住民に被害を及ぼすおそれのある老朽住宅に対して行う事業である。危険廃屋解体撤去事業は、倒

壊等により避難路をふさぐ、または住宅同士の距離が近く延焼の可能性があり、著しく老朽化した危険廃屋(倉庫、納屋など)の解体撤去費用の一部を補助するものである。

問 今後、空き店舗兼住居を対象にした取り組みはできないか。

萩野 商工観光課長

答 香南市空き店舗等対策補助金は、空き店舗兼住居であっても、住宅部分と明確な区切りがされていれば活用が可能である。今後は他の自治体の事例も参考にしながら、空き店舗や空き店舗兼住宅の対策事業を検討したい。

香南市 デジタル化推進計画

問 デジタル化により暮らしや働き方が一変する。水産業にもデジタル化を取り入れられないか。

背景と方向性 (国土交通省住宅局HPより)

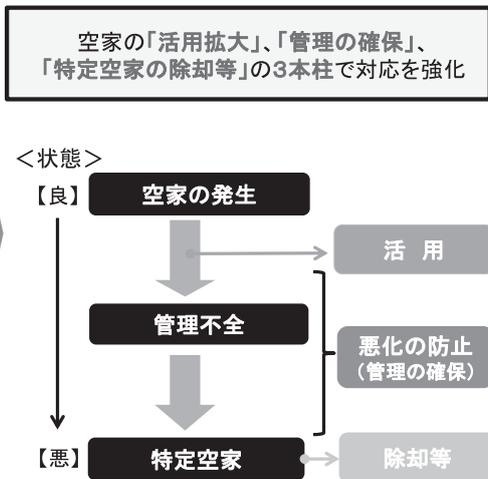
背景

- 居住目的のない空家は、この20年で約1.9倍に増加。今後、更に増加する見込み。
 - 現行法(平成26年制定)は、緊急性に鑑みて、周囲に著しい悪影響を及ぼす空家(特定空家)への対応を中心に制度的措置を定めている。
- ➡ 特定空家になってからの対応は限界。



【出典】:住宅・土地統計調査(総務省) 居住目的のない空家:人が住んでいない住宅で、例えば、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や建て替えなどのために取り壊すことになっている住宅など

方向性



中島 情報政策課長
計画の中で産業については、今後の検討課題である。各課の計画策定などに参画

し、課題を把握していく。他自治体におけるデジタル技術を活用した優良事例の取り組みについて、調査・研究を進めていく。

所有者責務の強化

(現行の「適切な管理の努力」に加え、)国・自治体の施策に協力する努力義務を追加

子育て政策の 拡充



小泉 潤議員

問 幼年期・学童期・青年期、それぞれの年代で必要とされている施策は。

答 私が思い描く「こどもまんなか社会」とは、子どもも一人一人が、自分の人生を主役として生きていると実感できるように、周りのみんなが支える社会。子どもたちにはそれぞれの暮らしがあり、一人一人のニーズに寄り添った対応に努め、その上で必要な施策を作り上げていきたい。

問 施策を実施する上で、しっかりとしたニーズ把握は行われているか。

濱田 市長

答 こども議会や、子ども・子育て支援事業計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略のアンケート調査などでニーズ把握を行っている。

今後、こども計画を見据えた施策の検討にあたって、庁内の関係課からニーズも含めたヒアリングを行うこととしている。

問 施策を単発に行うのではなく、制度設計が必要である。本市でこれに当たるものは。

濱田 市長

答 こども計画の策定が制度設計の一つと考えられるが、本市が目指すこどもまんなか社会の実現に向けて、まず、関係各課とのヒアリングを通じて、私の思いと現場に近い職員の思いを共有しながら、効果的かつ効果的なこども施策の検討を丁寧に行っていきたい。

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の中の小中学生のアンケート結果から生まれた事業は。

西内 企画財政課長

答 児童を対象とした市内の工場見学ツアーや、冒険の森に木製アスレチック遊具を新設する事業などである。今後とも子どもたちの思いにしっかりと向き合っていく。

問 奨学金・助成金制度を貸与から給付にシフトしていくべきでは。

入野 教育長

答 給付型には多くの応募も予想されることから、しっかりと選考制度と継続的な財源確保が課題となる。現在、市が行っている未来人材育成奨学金返還助成事業のように、今後の市の産業推進や人材確保につながるような返還支援型の取り組みを発展できないか研究をしていく。

問 こどもまんなか社会の施策を実施していくためにも、予算の見直しが必要では。

濱田 市長

答 こどもまんなか社会を実現するために、まずは、

将来に向かって、本市の財政の体質を改善していく必要があると考えている。

そのため、公共施設のマネジメントの取り組みを今年度から始め、学校等の規模適正化の取

り組みを再開させるなど着手したところである。

今後に向けた制度設計や、進め方も含め、新たな形をつくっていきたい。



のいち冒険の森

スポーツ施策



宮崎 晃行議員

問 市長の諸般の報告には、毎回、本市の子どもたちのスポーツ分野等での活躍が報告されている。

本市出身の櫻井つぐみ選手も全国中学生レスリング選手権大会3連覇等、何度も諸般の報告で報告され、現在、パリオリンピック出場が手に届くところにある。

オリンピック出場が決まれば、市民に勇気を与える偉業である。

本市として何らかの形で応援



世界選手権で優勝した櫻井選手

することが重要と考えるが、見解は。

濱田 市長

答 世界で活躍する本市出身の櫻井選手の活躍を応援していくことは大変重要と考えている。

本市としては、櫻井選手の世界選手権出場を応援し、パリオリンピック出場を後押しするため、県レスリング協会や櫻井つぐみ選手後援会とも協力していく。

また、パリオリンピック出場が決定となれば、パブリックビューイング等の開催に協力していく。



防災施策

問 本市の避難所ごとに策定している避難所運営マニュアルには、車中泊スペースが記載されているマニュアルが複数ある。車中泊は可能か、あるいは、車で避難しない方がいいかということは、市民の関心も高いと思う。

そこで、本市には車中泊が可能な施設はあるか、また、あるとしたらどの施設が可能か等の見解を求める。

岡林 防災対策課長

答 エコノミークラス症候群にならないように体調管理に気をつけること、また、エンジン音や排気ガスが周囲に影響を与えない停車場を選択すること、そして南海トラフ地震時は一旦徒歩で避難し、その後、車の移動が可能であれば車中泊を選択することである。

問 熊本地震では、避難者の人数等の把握に手間取り、多くの課題があった。訓練しておいた方が、いざというときに混乱を防げると考えるが、車中泊避難訓練の必要性についての見解は。

答 熊本地震では、避難者の人数等の把握に手間取り、多くの課題があった。訓練しておいた方が、いざというときに混乱を防げると考えるが、車中泊避難訓練の必要性についての見解は。

問 車中泊には、危険もあると言われているが、

注意点は。



(株)ダイナムの車中泊スペースの写真

岡林 防災対策課長

答 車中泊訓練を令和2年12月に実施する計画をしていたが、新型コロナウイルスの拡大により中止をした経過がある。今後、車中泊訓練を計画する。

農業施策

問 農地法第3条第2項に規定されていた農地取得の要件の一つである下限面積が廃止された。

本市として、効果をどのように想定し、期待しているか。

答 下限面積が撤廃され、小規模な面積から農業を開始し、軌道に乗れば経営面積を拡大することで、今までよりも農業へ新規参入しやすくなった。

遊休農地や高齢により耕作できなくなった農地について、新規参入を考えている人のマッチングにより、荒廃防止や農地の有効利用に効果があると考えている。

いる。

夜須 認定こども園



上田 瀧雄議員

問 建築主体工事について、1507万円の増額分を専決処分としているが、元の契約金額及び専決処分とした根拠は。

答 猪原 こども課長

当初の契約金額は、6億5450万円。屋外付帯工事のうち、造成工事との調整による舗装工事の追加や隣接市道からの侵入防止のためのフェンス工事の追加等により増額となった。

平成20年6月23日議決の「市長の専決処分事項の指定について」の定め及び地方自治法の規定により、専決処分を行った。

問 増額変更の中身が正しいか。専門的知見で検証したか。

答 猪原 こども課長
工事の施行管理業務を建築コンサルタント業者に委託しており、隔週で開催して



夜須こども園

いる工事受注者、施工管理業者、市担当者で行う定例会議において協議・確認を行っている。

鉛製給水管

問 鉛管全廃に向けての現在の進捗状況は。

答 岡崎 上下水道課長

平成21年度から継続して布設替え工事に取り組んでいる。現在のところ、みどり野東団地全体と、みどり野団地の一部が完了しており、進捗は36%となっている。

問 鉛管による健康被害及び家庭で使用の水道管が鉛管か否かの見分け方についての市民への周知広報は。

答 岡崎 上下水道課長

現在、対象地区の水質調査を進めており、正確な実態の把握ができれば、県の福祉保健所などにも相談しながら、誤解につながらないよう慎重に対応していく。

鉛製給水管の見分け方については、準備ができれば順次広報していく。

トイレ改修工事

問 野市東保育所のトイレ改修工事では、本来入札に付すべきと考えるところ、1社に分割発注して随意契約している。その経緯と理由は。

答 猪原 こども課長

年齢児ごとにトイレの場所が異なることや不具合の程度も異なることから、保育業務に影響がでないよう、実施できることから順番に改修工事を行った。

契約をまとめて行う認識がなく、トイレ環境の早期改善を目的に、財務規則に規定されている随意契約が可能な契約として、場所ごとに契約を行った。



水道鉛管の対策



北岡 栄二議員

問

野市町内で619戸の家庭で鉛管が使用されている。健康被害につながるとされているが、布設替えの計画がない。早期に計画し、対象家庭に周知すべきでは。

岡崎 上下水道課長

答

鉛製給水管の布設替え工事は、平成21年度から継続して取り組んでおり、現在、全体の約36%が完了している。今後もできる限り早期の完了を目指すとともに、水質調査の結果や水道本管の状況などを確認し、布設替え計画の作成に取り組む。

濱田 市長

答

スピード感をもって対応する必要がある。一定のめどが示せるよう早急に進める。

鉛管布設家庭への個別周知

問

厚生労働省は「鉛管が使用されている水道使用者に対して開栓初期の水は飲用以外の用途に用いることを個別に周知されたこと。」と通知している。市の周知内容は。

岡崎 上下水道課長

答

鉛製給水管を使用している地域には、対象地域や使用の年代、使い始めの水の対応などについての「鉛製給水管に関するお知らせ」を各戸に配布し、1回目の通知としている。

問

封筒及び文書の宛名は「市民の皆様へ」とあり、個別通知ではない。国の通知は遵守したか。

濱田 市長

答

1回目の通知については、確かに戸別と受け取られることも考えられる。今後、しっかりと分かりやすい通知となるよう努める。

鉛管布設の水質検査

問

通知した619戸のうち1件の検査では不十分。幅広い検査を行い、結果を個々に知らせるべきでは。

岡崎 上下水道課長

答

現時点で1件の水質調査が完了しており、現在も対象地区内の水質調査を進めている。

今後も幅広く調査件数を増やし、実態の把握に努めたい。調査実施後は、調査結果を知らせるとともに、状況に応じた対応の説明などを行う必要があると考えている。

公共施設の鉛管実態と対策

問

住宅政策課が管理する公園施設の鉛管調査内容と対策は。また、安全確保はしたか。

濱田 住宅政策課長

答

野市町内の公園を調査した結果、3か所で鉛管が使用され、残っている可能性が高いと判断した。公園は、不特定多数の人が利

GIGAタブレット活用での教育保障

問

タブレット活用は授業だけでなく家庭に持ち帰って、どのような教育活動にいかすのか。

小松 学校教育課長

答

授業での学びと家庭学習の結び付きをより強くするような質の向上をめざした取り組みを進める。また、ICT機器を「個別最適な学び」を支援するツールとして、自分にあつた学習方法を模索しながら主体的に学習できるように活用を推進していきたい。

問

各家庭でタブレットを活用して学習するにはWi-Fi環境が必要である。設置費用と毎月の通信使用料が負担となる。通信環境が整っていない家庭には「教育の保障」、「教

育の無償化」、「教育の機会均等」の原則に立って通信ルーターを無償で貸し出すべきでは。

入野 教育長

答

現在、通信ルーターの無償貸し出しや、公民館・児童クラブ等での公衆Wi-Fi環境整備に取り組んでいる。Wi-Fi環境は学習だけでなく、生活環境に欠かせない方向にもあるので、学習環境としての公平な整備についての研究を進めていきたい。

問

教育委員会の予算編成の最終決定は市長にある。「こどもまんなか社会の推進」の重点施策の一つとしてWi-Fi環境への支援についての市長見解は。

濱田 市長

本市では、子どもたちが学べる環境をしっかりと守り、教育の機会均等を担保してきたい。予算上の処置が必要であれば、教育長としっかりとタッグを組み、対応していきたいと考えている。



香南市 デジタル化推進計画



片山 透議員

問 香南市デジタル化推進本部設置要綱第6条にワーキングチームの設置に関する規定があるが、現在設置しているまたは今後設置する予定のワーキングチームはあるか。

🎧 中島 情報政策課長

答 現在設置しているワーキングチームは、キャッシュレスセルフレジ、業務効率化の2つ。設置予定は、口座振替手続きの簡略化。複数の課にわたる場合は、当該部署と協議し、必要に応じて対応していきたい。

問 本計画において、従来の手順を踏襲して事務等を行うことに対し、見直しや再確認等を行い、新しい手順等を創

出する意識を有する人材、デジタルの知識を持ち、デジタルによって課題を解決に導く人材を「デジタル人材」と定義している。

この「デジタル人材」を長期的に育成するため、全職員を対象とした継続的な研修を行うとされているが、具体的な研修は何か。

🎧 中島 情報政策課長

答 今の事務等で新しい手順等を創出することを考えることが、デジタル化の第一歩。そのためにデジタル技術等の研修よりも、DXの目的の理解を主眼とした研修、見直しや改善の知識習得研修などを行う予定である。

問 私の経験上、デジタルに

関する育成には、OJT（職場での実践を通じて、業務知識を身につける育成手法）が最も効果的であると考えている。

「デジタル人材」を育成するため、セミナーのみでなく、どのような研修を実施するかについて、調査・研究するワーキングチームを設置してはどうか。

🎧 中島 情報政策課長

答 研修に対するワーキングの設置の視点が欠けている。研修については、情報政策課と総務課人材育成係で研究し進めていく予定だが、他の部署も含めワーキングチームを作っていくのも一案と認識した。

問 デジタル社会形成基本法第9条において、デジタル社会の形成に当たっては、民間が指導的役割を担うことを原則としており、国と地方公共団体は、その民間の知見を積極的に活用するよう規定している。

本市においても、民間の知見を活用する考えはあるか。

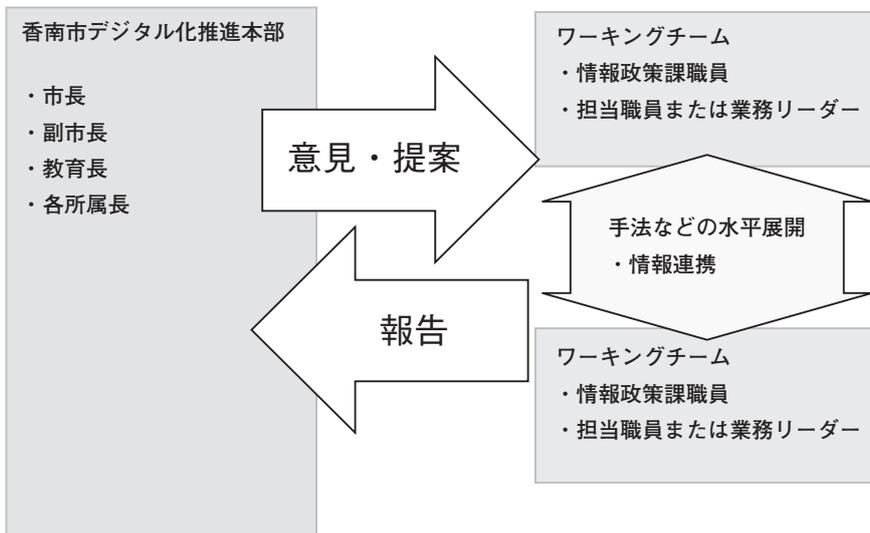
🎧 中島 情報政策課長

答 民間の知見として、最高情報統括責任者補佐官については、外部登用を行わず市の体制で地道に行う。事業については、連携協定を結ぶ例もある。さまざまな情報を収集しており、有益な情報は共有していく。

1. 3 【基本方針】

これらの目標を実現するために、以下の3点を香南市デジタル化推進基本方針とし、重点項目と地域社会のデジタル化について計画的に取り組むこととした。

1. 市民サービスを向上させる
2. 行政の効率化を実現させる
3. 地域の暮らしやすさを目指す



香南市デジタル化推進計画の「基本方針」及び「体制図」

各委員会の開催状況



【7月】

7日
議会運営委員会
(第107回香南市議会定例会の追加議案等)



【8月】

3日
教育民生常任委員会
(野市中学校プール、夜須中学校・小学校・幼稚園兼用プール視察)

23日

議会運営委員会

(第108回香南市議会定例会の会期及び会議の予定等)



【9月】

15日
決算審査特別委員会
(正副委員長の互選等)

19日

教育民生常任委員会
(第108回定例会付託議案6件の審査等)

総務常任委員会

(第108回定例会付託議案6件の審査等)

産業建設常任委員会

(第108回定例会付託議案7件の審査等)

26日

議会運営委員会
(第108回香南市議会定例会の追加議案等)



行政視察報告

教育民生常任委員会

委員長 中屋 和彦

去る8月3日に本年度全面改修工事予定の野市中学校プール、夜須中学校・小学校・幼稚園兼用プールの視察を行った。野市中学校では、工事概要他説明を受け、教育的機能を十分に検討した計画であることを理解した。夜須中・小・幼兼用プールでは、兼用機能が十分に備わり、安全性にも安心感があった。メンテナンスについては、今後の課題と思われる。

本委員会では、今後プールの在り方や必要性について検討していく。



決算審査特別委員会設置

令和4年度香南市一般会計決算認定から、令和4年度香南市農業集落排水事業会計決算認定までの8議案については、議長と議会選出監査委員を除く17人をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することになった。

委員長

土居 りえ 議員

副委員長

林 道夫 議員

議会を傍聴してみませんか

議員の一般質問や市政方針についての議論などを、実際にご覧になってみませんか。個人でも団体でも自由に傍聴できます。

なお、傍聴にあたっては、傍聴席入り口にて、受付票に氏名と住所の記載をお願いします。

市議会だよりについて

市議会だよりは、誌面の都合上、概要を掲載しています。よって、現時点では議案質疑に質問議員名等詳細について記載していません。

市議会だよりの内容について詳しく知りたい場合は、議会事務局において「香南市議会会議録」を閲覧できます。「会議録」には、質問を行った議員及び市当局の答弁など、すべての発言が記録されています。

また、香南市議会のホームページに「議事録検索システム」機能がありますので、ご利用ください。

不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

TEL・57-85113

(※会議録は、会議終了後、約3カ月後までに、作成及び掲載しています。)





表紙のこと

今号の写真は、10月8日(日)の午後2時から午後8時まで開催された佐古祭りの様子です。小雨降る中、子どもたちは、元気いっぱい祭りに楽しんでいました。どの子も笑顔があふれ、その幸せそうな表情に、香南市の明るい未来を感じました。二つ飛ばし大会では、世界記録の16・34メートルをめざし、たくさん子どもたちが挑戦しました。ダンスショーでは、オリジナルのダイナミックな踊りに、観客からアンコールが出るほどでした。ほかにも、子ども相撲や子どもみこし、大縄跳び、交通安全クイズ、子どもたちが描いた絵馬の展示・表彰など盛りだくさんの内容で、時間がたつのも小雨の寒さも忘れ、あっとい間の6時間でした。地域が一つになって、一生懸命に取り組んだ大成功のイベントに、これからのまちづくりの大きなヒントを得られたように感じました。

実行委員の皆様、地域の皆様、先生や子どもたちなご関係する全ての皆様お疲れさまでした。

議員表彰

第107回定例会において、地方自治の発展と市政の振興に貢献した市議会議員の長年の功績を称え、全国市議会議長会と四国市議会議長会から次の議員が表彰されました。

● 全国市議会議長会

● 第99回

【特別表彰】

勤続20年以上

眞 辺 慶 一 議員

勤続20年以上

林 道 夫 議員

● 四国市議会議長会

● 第85回

勤続20年以上

眞 辺 慶 一 議員

勤続20年以上

林 道 夫 議員



お知らせ

12月定例会の開催予定

● 11月29日(水)

9時30分から市長の諸般報告・議案補足説明

● 12月6日(水・7日(木)

8日(金)・11日(月)

● 12月11日(月)

9時30分から一般質問

● 12月12日(火)

9時30分から委員会審査

● 12月21日(木)

9時30分から委員長報告・採決・閉会

編集後記

「地球沸騰化の時代が来た」と、グテレス国連事務総長が警告を発するほどの暑い夏もやっと終わり、爽やかな秋の到来です。九月には中学校の体育祭があり、生徒たちの躍動感あふれる姿に胸を熱くしました。十月の幼稚園の運動会では、体いっぱい喜びを表現する園児たちに大きな拍手!!

こんな素敵な香南市の子どもたちが、これからも健康やかに成長していけるよう、環境を整えていきたいものです。